

6
2021

にし



西区環境キャラクター
さんかくやまベエ



西区ホームページ「Hello! 西区」
http://www.city.sapporo.jp/nishi/

札幌市 西区 検索

編集／西区役所総務企画課広聴係
〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1
☎641-6925 ㊟641-2405

西区の人口統計 (人口) 国勢調査の実施に伴い、
令和3年5月1日現在 (世帯数) 速報値が公表されるまで
掲載を見合わせます。

西区のできごと

4/6

交通事故に気を付けて新生活をスタート!

4月6日から15日まで行われた「春の交通安全市民総ぐるみ運動」。地下鉄琴似駅前の交差点では、新入学や新学期を迎える子どもたちの安全や自転車利用者の増加に伴う事故防止を、行き交う人たちに広く呼び掛けていました。



4/19



“まちセン”が移転しました

地域に親しまれてきた発寒北地区会館の閉館に伴い、発寒北まちづくりセンターが移転しました。「まちセン」は、地域の皆さんのまちづくり活動の拠点です。ぜひ、お気軽にご利用ください。

冬を越え、ついに完成

昨年11月に、発寒三条泉緑地でスタートした「みどりの貯金箱」。落ち葉集めから参加してきた発寒南小学校の児童らは、堆肥になった落ち葉の変わり様に驚いていました。



4/23

西区関連施設

西区役所(代表) (琴似2-7) ☎641-2400
西区土木センター (西野290) ☎667-3201

西保健センター (琴似2-7) ☎621-4241
西部市税事務所 (琴似3-1) ☎618-3912

西清掃事務所 (発寒15-14) ☎664-0053
西消防署 (発寒10-4) ☎667-2100

まちづくりセンター

八軒 (八軒1西1) ☎611-2221
琴似二十四軒 (琴似2-7) ☎621-2508
西町 (西町南9) ☎661-2591

発寒北 (発寒10-4) ☎661-6262
西野 (西野6-3) ☎663-0360
山の手 (山の手3-7) ☎613-1929

発寒 (発寒5-7) ☎664-6411
八軒中央 (八軒6西2) ☎615-9588

考えよう！

野生動物との共存について

初夏に入り、さまざまな野生動物が公園や住宅地に姿を現し始めるこの季節。人と野生動物が互いに安心して生きていくために、どういった対策を取ればいいのか、確認しましょう。



野生動物
その1

ヒグマ

基本的に怖がり、人を避けて生活しているヒグマですが、近年は市街地周辺にも出没するようになりました。西区でも令和2年度に11件の出没情報が寄せられています。

令和3年3月27日には、西区の宮丘公園(西野291)で、ヒグマの足跡が発見されました。▶



市街地に来ないようにするために

- ・ヒグマのすむ森に近い所では、ヒグマの通り道を作らないように、要らない草やぶや、木を切りましょう。
- ・畑や家庭菜園では、電気柵などでヒグマを畑に近づけないようにしましょう。
- ・ごみの管理をしっかり行い、人間の食べ物の味を覚えさせないようにしましょう。



野山に入るときはヒグマ対策をしよう

必ず何人かで入山し、話し声、ラジオ、笛、鈴などの音で人がいることをヒグマに知らせましょう。



電気柵の購入補助

ヒグマ対策として家庭菜園用電気柵の購入補助を行っています。購入価格(税込)の2分の1を補助します。(上限2万円)

募集期間は9月30日まで。

※(先着)。80件に達し次第、締め切ります。応募には対象地域、購入時期等の諸条件があります。詳しくは下記までお問い合わせください。

申問 札幌市コールセンター ☎222-4894

ヒグマの出没情報を確認しよう

札幌市HPでは出没情報が確認できます。出没したばかりの場所には近づかないようにしましょう。



【HPはこちら】

パンフレット配布中

ヒグマの生態や遭遇した時の対処方法がわかるパンフレットを西区役所総務企画課広聴係(区役所1階⑦番窓口)で配布しています。



問 西区総務企画課地域安全担当係 ☎641-6921



野生動物 その2

キツネ

生ごみやペットの餌などを求めて住宅街への出没が相次いでいるキツネ。特に子育てを行う春から夏にかけては出没情報が多く寄せられます。キツネはエキノコックス症という病気を引き起こす寄生虫に感染していることがあるので、見掛けても触らないようにしましょう。



エキノコックス症とは

エキノコックスと呼ばれる寄生虫の卵が、ヒトの口から体内に入り、幼虫となって肝臓などに寄生し、肝機能障害などを起こす病気です。

エキノコックス症感染予防のために

- ・外から帰ったら必ず手を洗う
- ・川の水や湧き水などの生水を飲まない
- ・山菜や家庭菜園の野菜は水でよく洗い、加熱は十分に行う
- ・エキノコックスに感染した野ネズミを食べないように、ペットのイヌを放し飼いしない

エキノコックス症について 問 西保健センター生活衛生係 ☎621-4247

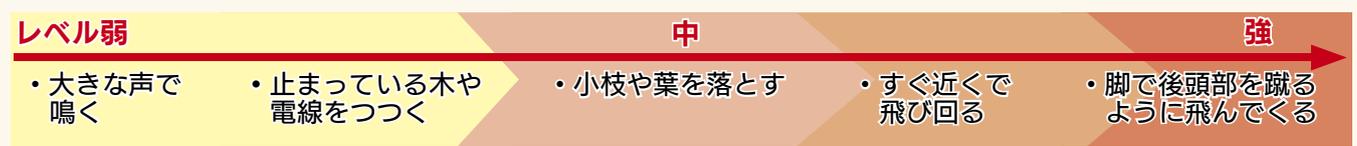


野生動物 その3

カラス

4月から7月に繁殖期を迎えるカラス。そのうち、6月から7月にかけては育すう期(子ガラスの巣立ち時期)にあたり、ひなを守るため神経質になります。

威嚇の段階を知ろう



カラスの威嚇を防ぐために

- ・両腕を真上に上げて動かさない
- ・傘を差す、帽子をかぶる
- ・回り道をして近づかない

ひなの巣立ちを見守ろう

巣を取られたカラスは再び近くに巣を作り、子育ての期間が長くなるだけでなく、人への敵対心も持たせてしまいます。翌年以降も同ような場所に巣を作ることが多く、威嚇が激しくなる恐れがあります。ひなの巣立ちが終われば威嚇も収まるので、そっと見守りましょう。

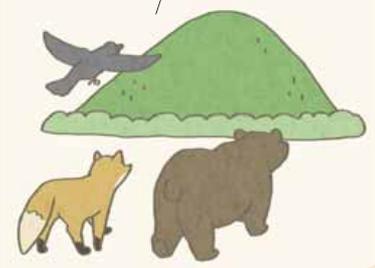
問い合わせ先	電柱にできた巣	北電柱	北海道電力ネットワーク ☎0120-06-0327
		NTT電柱	NTT東日本北海道 ☎0120-444-113
	子ガラスの捕獲 (地面にうずくまっている場合)		札幌市コールセンター ☎222-4894
	公園・街路樹にできた巣 (激しい威嚇がある場合)		西区維持管理課 ☎667-3201

※市では民有地の巣の撤去は行っていません。土地の所有者や、その場所を管理する方が行ってください。卵やひながいる巣の撤去には許可が必要です。(申請先：環境局環境共生担当課 ☎211-2879)

野生動物と共存するために

人間の食べ物の味を覚えた野生動物は、市街地に頻繁に出没するようになり、私たちに危害を加える可能性があります。しかし、鳥獣保護管理法により、野生動物を許可なく捕まえたり駆除したりすることは禁止されています。野生動物も私たち人間も、互いに安心して生きていくために、餌付けをやめる、ごみ捨て場の管理を行うなどして、野生動物を近づけない環境づくりを心掛けていきましょう。

餌がないなら近づかないよ〜!



内=内容 日=日時 所=会場 対=対象 定=定員 料=費用 申=申込 持=持ち物 他=その他
問=問い合わせ先 ☎=電話 FAX=ファクス E=Eメール HP=ホームページ(西区1ページ参照)
※費用、申し込み方法の記載がないものは、無料、申し込み不要で直接会場へ行く催しです。

西区からの お知らせ

6月11日からの内容です

月 日	受付時間	会 場
6月17日(木)	9時30分～11時	西町会館 (西町南9)
		八軒会館 (八軒1西1)
6月29日(火)	13時30分～15時	発寒福祉会館 (発寒5-3)

▽住民集団健康診査
内 特定健康診査、後期高齢者健診、肺がん検診、肝炎ウイルス検査[※]。詳細、費用はお問い合わせください。
日 左表の通り。

西保健センターから

広報ラジオ番組「西区情報プラザ」
毎週月曜日 11時～11時10分
三角山放送局 FMラジオ 76.2MHz
◆放送予定をピックアップ◆
6月14日(月)は健康・子ども課から、ノルディックウォーキングについてお知らせします。

新型コロナウイルス感染症の影響により、掲載したイベントが変更となる場合があります。

※最新の情報は、各記事の問い合わせ先にご確認ください。

▽胃がん・大腸がん・肺がん検診



日 7月2日(金)受け付け11時～10時。
所 西保健センター。
対 職場などで受診の機会がない方。胃がん検診は満50歳以上の偶数歳(偶数歳で未受診の奇数歳は可)、大腸がん・肺がん検診は満40歳以上の方。
定 胃がん30人、大腸がん40人。
料 胃がん(バリウム)700円、大

腸がん(検便)400円、肺がん(胸部エックス線)無料※減免制度あり。
申 左ページ上欄必要事項を記入。(先着)※肺がん検診は申込不要。
申 込先 市コールセンター ☎(22)4894、FAX(22)4894、E info4894@city.sapporo.jp
他 胃がん・大腸がん検診を受診する方は、申し込み後送付される「がん検診のお知らせ」を必ずお読みください。検診は新型コロナウイルス感染症対策を行い、受診する方の安全を図りながら実施します。
問 西保健センター ☎(621)4241

マイナンバーカードの諸手続きを休日も受け付けます

マイナンバーカードの申請・交付、券面記載事項変更、暗証番号の変更・再設定、電子証明書の新規発行・更新を行います。詳細は西区HPをご確認くださいか、お問い合わせください。

日 6月13日(日)、26日(土)、7月11日(日)。
時 8時45分～12時。
所 西区戸籍住民課③番窓口。
問 西区戸籍住民課 ☎(641)6936

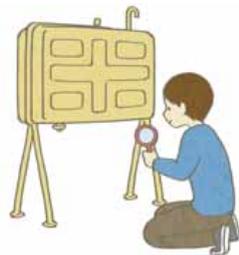
ご存じですか?身体障害者相談員・知的障害者相談員

西区では、下記の相談員(敬称略)が活動しています。お気軽にご相談ください。

	氏 名	連絡先
視覚障がいのある方の相談	ほさか まさかつ 保坂 正勝	090-6992-9576
難病の方の相談	まきの じゅんこ 牧野 准子	090-6876-0660
肢体不自由の方の相談	おかざき ゆうじ 岡崎 勇二	641-8853 (勤務先)
	たかだ やすお 高田 康夫	612-3335
	まつだ あつし 松田 敦	663-7656
内部障がいのある方の相談	いとう 善弘 伊藤 善弘	666-0336
知的障がいのある方の相談	つぐいわ じゅんこ 継岩 順子	080-4581-7656
	いちじょう さゆり 一條 さゆり	080-4581-7657

問 西区保健福祉課 ☎641-6945

危険物安全週間 6月6日(日)～12日(土)



毎年、ホームタンク本体や配管等の経年劣化による灯油の漏えい事故が発生しています。今一度、自宅のホームタンクの点検を行いましょ。また、ホームタンクの配管が

西区民卓球大会 中止のお知らせ

7月11日(日)に西区体育館で予定していた第46回西区民卓球大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止します。何卒ご了承ください。
問 西区地域振興課 ☎(641)6926

切断される事件も発生しています。防犯のためにも、配管部分への安全カバーの取り付けの検討をお願いします。
問 西消防署予防課 ☎(667)2100

申し込み時の 必要事項

- ①行事名(希望する日時・曜日・会場・コースなども) ②郵便番号・住所
③氏名(ふりがな)※親子行事は親子両方 ④年齢 ⑤電話番号
⑥学校名・学年(児童・生徒のみ)※申し込みは1人(1組)1通です。

施設の所在地、電話番号は
西区1ページの西区関連施
設をご覧ください。

小松菜農園へ行ってみよう!見てみよう!

西区の特産物である小松菜の農園見学や収穫体験をしたり、農家の方や専門家の方から直接話を聞いたりできます。収穫した小松菜はそのまま持って帰れます。



- 日** 6月26日(土) 9時30分～11時30分。
所 漆崎農園(小別沢116)。
※西区役所(琴似2-7)集合・解散。
対 西区に居住の小学生とその保護者。
定 親子7組。
¥ 1組650円。
申 〆。6月14日(月)まで。
※申し込み多数の場合は抽選。
申込先 問 西保健センター 〆621-4241



[HPはこちら]

三角山健康登山スタンプラリー



山の手シンボル「三角山」。1時間程度で登ることができ、幅広い年代の方に親しまれている山です。月に3回登り、山頂直下の「あずまや」に備え付けのスタンプを押すと、三角山で見られる動植物のポストカードを贈呈します(ポストカードの写真は毎月変わります)。この機会に無理なくマイペースに健康づくりを始めませんか?

- 日** 10月31日(日)まで。
所 三角山(山の手454)。
他 スタンプカードは山の手まちづくりセンターにて配布(平日8時45分～17時15分)。
なお、配布数には限りがあります。
問 山の手まちづくりセンター(山の手3-7)
〆613-1929



親子でエコキッズ・プログラム in SUMMER



- 日** 7月1日(木) 10時～12時。
所 五天山公園(福井423)。
※現地集合。雨天時は**所**を変更して実施。
対 2歳以上の未就園児と保護者。
※対象年齢未満の子どもの同伴も可。
定 親子10組。
申 はがき、FAX、E。6月17日(木)17時(必着)まで。
上欄必要事項とEメールアドレスを記入。
結果は6月24日(木)ごろに郵送で通知。
※申し込み多数の場合は抽選。

- 申込先 問** 西区環境まちづくり協議会事務局(西区地域振興課内)
〒063-8612 琴似2-7
〆641-6926 FAX641-2455 E eco-yamabee@city.sapporo.jp



[HPはこちら]

広告

今月の やまベエフレンズ

約22万人が暮らす西区。まちづくりを盛り上げるために活躍する「やまベエフレンズ」を紹介するよ!



NPO法人
あそベンチャースクール代表

た な か す み ゆ き
田中 住幸さん



西区環境まちづくり協議会が主催する環境教育活動を企画・運営しているNPO法人あそベンチャースクール。夏から始まる子ども向け野外環境教育プログラムの実施を前に、代表の田中さんに西区の自然や教育活動への思いを聞きました。

▼普段はどんな活動をしているの？

札幌大谷大学短期大学部保育科の准教授として、運動や健康に関わる教科を担当しています。また、NPO法人の活動では、幼児から小学生を対象に、西区の自然を生かした野外での環境教育を実施しています。

▼自然体験活動との出会いとは？

小さい頃から、自然の中で遊ぶのが楽しくて好きでした。大学進学後にも、自然学校主催のキャンプの手伝いのアルバイトをしていたほど。卒業後には、民間の自然学校に就職しました。

▼大阪府出身の田中さん。

活動の拠点を西区にした理由は？

北海道で初めて訪れた地が喜茂別町。そのときに「北海道つていいな」と思い、その後縁あって西区に住むことになりました。西区は、琴似発寒川や三角山などの緑にあふれた豊かな自然環境が魅力で、左股川と平和の滝がお気に入りです。

▼親子でエコキッズ・プログラムの様子



▼親子で参加できる

事業もありますよね？

未就園児とその親を対象にした「親子でエコキッズ・プログラム」(西区版5ページ参照)では、自然の中に身を置いて、「見る」「聞く」「触る」などの感覚をたくさん使います。幼児期はこうした感覚を培うのに大切な時期です。子どもには自然の中で遊ぶ楽しさを、親には西区の環境の良さに気付いてもらいたいと思います。

▼自然体験学習を通じて

実現したい未来とは？

「世界平和」ですね。戦争は一番の環境破壊ですから。とはいえ、世界規模で考えるのはイメージしづらいので、まずは自分たちが住むこの西区の自然を大切にしたいと思っています。そのためには、自分たちが暮らしている場所がどんなところで、どんな生き物があるのかをよく知る必要があります。だから私は、自然体験学習を通じて自然を好きになってもらうきっかけ作りをしています。

▼最後にひとことお願いします！

新型コロナウイルス感染症の影響で、思うように外出できないですが、いつか皆さんと山や川で楽しく遊べる日が来ることを楽しみにしています。

広告